



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 大林道路株式会社
コード番号 1896 URL <http://www.obayashi-road.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 長谷川 仁
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 上村 博紀

TEL 03-3295-8860

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	53,529	9.9	4,781	96.6	4,784	96.0	3,033	89.6
27年3月期第2四半期	48,696	2.5	2,432	24.4	2,441	25.8	1,600	49.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 2,966百万円 (83.3%) 27年3月期第2四半期 1,618百万円 (46.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	67.42	—
27年3月期第2四半期	34.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	83,930	36,766	43.8	817.17
27年3月期	87,000	34,521	39.7	767.23

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 36,766百万円 27年3月期 34,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	16.00	16.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 6円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	1.9	8,700	3.4	8,700	2.8	5,800	9.5	128.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P. 3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	46,818,807 株	27年3月期	46,818,807 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,826,938 株	27年3月期	1,823,962 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	44,993,354 株	27年3月期2Q	46,134,821 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	1.5	8,500	1.6	8,500	1.5	5,600	10.5	124.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. (参考) 個別財務諸表	12
(1) (参考) 四半期貸借対照表	12
(2) (参考) 四半期損益計算書	14
5. 補足情報	15
(1) 連結受注・売上実績	15
(2) 個別受注・売上実績	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速の影響が一部に見られるものの、政府の経済対策・金融政策の効果を背景に雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費は底堅く推移し、企業収益においても改善が続くなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

道路建設業界におきましては、公共投資が緩やかな減少傾向を続けながらも高めの水準を維持していること及び民間の設備投資が企業収益の改善が続くなかで緩やかな増加基調を続けたことから堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは品質の向上と利益の確保に重点をおき、売上高の増加と不採算工事の減少及び業務の効率化に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は566億2千5百万円（前年同四半期比9.2%減）、売上高は535億2千9百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

利益につきましては、売上総利益は72億7千2百万円（前年同四半期比49.1%増）となり、経常利益は47億8千4百万円（前年同四半期比96.0%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、30億3千3百万円（前年同四半期比89.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権の回収が順調に推移したことにより、「受取手形・完成工事未収入金等」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ30億6千9百万円減の839億3千万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、「支払手形・工事未払金等」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ53億1千4百万円減の471億6千4百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどから、前連結会計年度末に比べ22億4千4百万円増の367億6千6百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、期首と比較して9億2千8百万円減少し、113億2千6百万円（前年同四半期比17.3%増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に売上債権の減少により、53億1千7百万円のプラス（前年同四半期は55億8千1百万円のプラス）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に預け金の預入による支出及びアスファルト混合所設備の更新等の固定資産の取得に伴う支出により、54億9千7百万円のマイナス（前年同四半期は44億5千3百万円のマイナス）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に配当金の支払いにより、7億4千9百万円のマイナス（前年同四半期は17億8千4百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年9月30日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。詳細につきましては同書面をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,255	11,326
受取手形・完成工事未収入金等	41,141	34,216
電子記録債権	5,698	6,279
有価証券	20	—
未成工事支出金	1,970	2,988
材料貯蔵品	528	443
預け金	—	4,000
その他	2,698	1,671
貸倒引当金	△23	△20
流動資産合計	64,288	60,904
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,898	13,015
その他(純額)	6,707	6,943
有形固定資産合計	19,606	19,958
無形固定資産	172	161
投資その他の資産		
その他	3,070	3,033
貸倒引当金	△137	△127
投資その他の資産合計	2,933	2,905
固定資産合計	22,711	23,025
資産合計	87,000	83,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,408	22,831
電子記録債務	6,098	6,087
短期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	1,801	1,762
未成工事受入金	2,611	2,539
完成工事補償引当金	336	359
工事損失引当金	157	14
その他	4,715	5,270
流動負債合計	46,128	40,866
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,585	1,585
退職給付に係る負債	4,451	4,409
その他	312	302
固定負債合計	6,349	6,298
負債合計	52,478	47,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,293	6,293
資本剰余金	6,095	6,095
利益剰余金	22,250	24,503
自己株式	△1,021	△1,023
株主資本合計	33,618	35,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229	213
土地再評価差額金	312	372
退職給付に係る調整累計額	360	310
その他の包括利益累計額合計	903	896
純資産合計	34,521	36,766
負債純資産合計	87,000	83,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	48,696	53,529
売上原価	43,820	46,257
売上総利益	4,876	7,272
販売費及び一般管理費	2,444	2,491
営業利益	2,432	4,781
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	5	6
デリバティブ評価益	15	—
持分法による投資利益	7	—
還付消費税等	—	5
その他	11	7
営業外収益合計	43	23
営業外費用		
支払利息	29	19
持分法による投資損失	—	0
その他	4	0
営業外費用合計	34	20
経常利益	2,441	4,784
特別利益		
固定資産売却益	1	0
移転補償金	—	24
負ののれん発生益	160	—
その他	0	0
特別利益合計	162	25
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	22	35
その他	3	—
特別損失合計	26	40
税金等調整前四半期純利益	2,577	4,768
法人税、住民税及び事業税	912	1,626
法人税等調整額	64	108
法人税等合計	977	1,735
四半期純利益	1,600	3,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,600	3,033

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	1,600	3,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	△16
退職給付に係る調整額	△7	△50
その他の包括利益合計	18	△66
四半期包括利益	1,618	2,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,618	2,966

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,577	4,768
減価償却費	740	761
負ののれん発生益	△160	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16	△12
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△50	△42
受取利息及び受取配当金	△8	△10
支払利息	29	19
移転補償金	—	△24
持分法による投資損益 (△は益)	△7	0
売上債権の増減額 (△は増加)	9,834	6,354
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,165	△1,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,610	△5,586
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	2,643	△71
その他	△432	1,840
小計	7,372	6,978
利息及び配当金の受取額	22	24
利息の支払額	△29	△19
移転補償金の受取額	—	24
法人税等の支払額	△1,783	△1,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,581	5,317
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,407	△1,482
有形固定資産の売却による収入	1	28
投資有価証券の取得による支出	△100	—
投資有価証券の売却による収入	0	—
投資有価証券の償還による収入	—	20
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	45	—
預け金の預入による支出	△3,000	△4,000
その他	6	△63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,453	△5,497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△80	—
長期借入金の返済による支出	△241	—
リース債務の返済による支出	△35	△27
自己株式の取得による支出	△869	△2
配当金の支払額	△557	△719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,784	△749
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△655	△928
現金及び現金同等物の期首残高	10,308	12,255
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,652	11,326

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製造・販売 他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	41,965	6,731	48,696	—	48,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	3,348	3,350	△3,350	—
計	41,967	10,079	52,046	△3,350	48,696
セグメント利益	2,993	569	3,563	△1,130	2,432

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,130百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに
配分していない全社費用△1,130百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰
属しない提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「建設事業」及び「製造・販売他事業」セグメントにおいて、㈱カネナカの株式を取得し連結子会社と
したことに伴い、負ののれん発生益160百万円を計上しております。当該負ののれん発生益は報告セグメ
ントに配分しておりません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製造・販売 他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	47,063	6,466	53,529	—	53,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	2,788	2,794	△2,794	—
計	47,068	9,255	56,324	△2,794	53,529
セグメント利益	5,010	983	5,993	△1,212	4,781

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,212百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに
 配分していない全社費用△1,212百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰
 属しない提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. (参考) 個別財務諸表

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,886	10,780
受取手形	5,343	4,711
電子記録債権	5,698	6,278
完成工事未収入金	32,170	27,165
売掛金	3,081	2,199
有価証券	20	—
未成工事支出金	1,436	2,346
材料貯蔵品	521	430
預け金	—	4,000
その他	2,868	1,879
貸倒引当金	△23	△20
流動資産合計	63,003	59,772
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,832	12,949
その他(純額)	6,605	6,834
有形固定資産合計	19,438	19,784
無形固定資産	170	159
投資その他の資産		
その他	3,172	3,123
貸倒引当金	△137	△127
投資その他の資産合計	3,035	2,995
固定資産合計	22,644	22,939
資産合計	85,648	82,711

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	8,937	7,449
電子記録債務	6,098	6,087
工事未払金	15,140	12,466
買掛金	3,864	2,729
短期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	1,791	1,743
未成工事受入金	2,228	2,126
完成工事補償引当金	336	359
工事損失引当金	157	14
その他	4,670	5,194
流動負債合計	45,225	40,171
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,585	1,585
退職給付引当金	4,987	4,869
環境対策引当金	5	5
その他	307	297
固定負債合計	6,885	6,757
負債合計	52,111	46,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,293	6,293
資本剰余金	6,095	6,095
利益剰余金	21,626	23,829
自己株式	△1,021	△1,023
株主資本合計	32,994	35,195
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	229	213
土地再評価差額金	312	372
評価・換算差額等合計	542	586
純資産合計	33,537	35,781
負債純資産合計	85,648	82,711

- (注) 1. この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
2. この四半期貸借対照表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)
売上高	48,243	52,824
売上原価	43,453	45,718
売上総利益	4,790	7,106
販売費及び一般管理費	2,357	2,409
営業利益	2,432	4,697
営業外収益	46	37
営業外費用	29	19
経常利益	2,449	4,715
特別利益	0	25
特別損失	27	40
税引前四半期純利益	2,422	4,699
税金費用	976	1,716
四半期純利益	1,446	2,983

- (注) 1. この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
2. この四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記につきましては、一部要約しております。

5. 補足情報

(1) 連結受注・売上実績

① 受注実績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	前連結会計年度
建設事業	55,661	50,159	105,860
製造・販売他事業	6,731	6,466	15,679
合計	62,392	56,625	121,539

② 売上実績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	前連結会計年度
建設事業	41,965	47,063	95,201
製造・販売他事業	6,731	6,466	15,679
合計	48,696	53,529	110,881

(注) 当連結企業集団では生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

(2) 個別受注・売上実績

① 平成28年3月期第2四半期の個別受注実績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(単位：百万円)

	受注高	
平成28年3月期第2四半期累計期間	55,667	△9.6%
平成27年3月期第2四半期累計期間	61,607	0.1%

(注) パーセント表示は、対前年同四半期増減率

② 発注者別

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		比較増減(△)		前事業年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
当期受注高	国内官公庁	18,934	30.8	9,645	17.3	△9,289	△49.1	33,769	28.2
	国内民間	35,935	58.3	39,588	71.2	3,652	10.2	70,456	58.7
	海外	—	—	6	0.0	6	—	64	0.0
	工事部門計	54,870	89.1	49,240	88.5	△5,629	△10.3	104,290	86.9
	製品部門	6,736	10.9	6,427	11.5	△309	△4.6	15,656	13.1
	合計	61,607	100	55,667	100	△5,939	△9.6	119,947	100
当期売上高	国内官公庁	12,558	26.0	15,125	28.6	2,567	20.4	29,467	26.9
	国内民間	28,816	59.7	31,262	59.2	2,445	8.5	63,946	58.5
	海外	131	0.3	9	0.0	△122	△92.5	281	0.3
	工事部門計	41,506	86.0	46,397	87.8	4,890	11.8	93,696	85.7
	製品部門	6,736	14.0	6,427	12.2	△309	△4.6	15,656	14.3
	合計	48,243	100	52,824	100	4,580	9.5	109,353	100
次期繰越高	国内官公庁	20,672	44.8	13,117	28.4	△7,555	△36.5	18,597	42.8
	国内民間	25,412	55.0	33,129	71.6	7,716	30.4	24,802	57.2
	海外	88	0.2	—	—	△88	—	3	0.0
	工事部門計	46,172	100	46,246	100	73	0.2	43,403	100
	製品部門	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	46,172	100	46,246	100	73	0.2	43,403	100

③ 工種別

(単位：百万円)

		前第2四半期 累計期間		当第2四半期 累計期間		比較増減(△)		前事業年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
当期受注高	アスファルト舗装	27,438	44.6	22,722	40.8	△4,715	△17.2	54,903	45.8
	セメントコンクリート舗装	2,453	4.0	737	1.3	△1,716	△70.0	3,376	2.8
	土木工事	24,098	39.1	22,239	40.0	△1,858	△7.7	44,295	36.9
	建築工事	880	1.4	3,541	6.4	2,660	302.3	1,714	1.4
	工事部門計	54,870	89.1	49,240	88.5	△5,629	△10.3	104,290	86.9
	製品部門	6,736	10.9	6,427	11.5	△309	△4.6	15,656	13.1
	合計	61,607	100	55,667	100	△5,939	△9.6	119,947	100
当期売上高	アスファルト舗装	23,255	48.2	23,644	44.7	388	1.7	51,516	47.1
	セメントコンクリート舗装	1,498	3.1	1,577	3.0	78	5.2	3,093	2.8
	土木工事	15,527	32.2	19,902	37.7	4,374	28.2	37,395	34.2
	建築工事	1,225	2.5	1,274	2.4	49	4.0	1,690	1.6
	工事部門計	41,506	86.0	46,397	87.8	4,890	11.8	93,696	85.7
	製品部門	6,736	14.0	6,427	12.2	△309	△4.6	15,656	14.3
	合計	48,243	100	52,824	100	4,580	9.5	109,353	100
次期繰越高	アスファルト舗装	25,673	55.6	23,956	51.8	△1,716	△6.7	24,878	57.3
	セメントコンクリート舗装	2,127	4.6	614	1.3	△1,512	△71.1	1,454	3.4
	土木工事	18,216	39.5	18,883	40.9	667	3.7	16,546	38.1
	建築工事	155	0.3	2,791	6.0	2,635	—	524	1.2
	工事部門計	46,172	100	46,246	100	73	0.2	43,403	100
	製品部門	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	46,172	100	46,246	100	73	0.2	43,403	100